

新宿NSビルへようこそ！

世界最大級の振り子式大時計をご覧ください

北側玄関から入りますと、南正面右側に妙なものがゆっくり動いています。

これは本物の時計です！

このNSビルの振り子時計は「世界最大の振り子時計」として、ギネスブックにも掲載されたことがあります。

創作者は富谷先生、製作は「セイコー」。高さ29.1m、振り子の長さ22.5m、文字盤の直径7.2mで、振り子はゆっくりと30秒で一往復しています。

この振り子時計は何の力で動いていると思いますか？

信じられないでしょうが、時計の下にある小さな水車の力で動いているのです。

本当は、あの大振り子自身の慣性の力で動いているのですが、振り子の力も長い間には空気の抵抗等で弱くなってしまふので、水車の力で補っているのです。だから、あのような小さな水車であの大時計を動かすことが出来るのです。

文字盤は、普通の時計のように12時間表示ではなく、単針で24時間表示になっていますが、これに昔の時間である「12支」がついています。ひと目盛が2時間。すなわち昔の「いっとき」（一刻）です。

例えば「うしみつどき」の「丑（うし）」、「午前・午後」の「午（うま）」があるか、よくご覧下さい。

ともかく世界最大級の振り子時計です。—そんなに急いでどこへ行く！— どうぞゆっくりご覧下さい。

<大時計文字盤イメージ>

